

2 0 2 6 年 度

地 理

注 意

1. 監督者の合図があるまでは問題冊子と解答用紙を開かないでください。
2. 解答はすべて解答用紙の決められた箇所に記入してください。
3. 試験開始後、解答用紙に氏名・受験番号を記入してください。
4. 試験問題はこの冊子の1～15ページに記載されています。
また、別紙が1枚折りこまれていますので注意してください。
問題冊子の白紙部分は、メモとして使用して構いません。
5. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

I 気候と自然環境について述べた次の文を読み、以下の問いに答えなさい。なお、文中の同一記号は同一内容を示している。

太陽を主なエネルギー源として生じる大気現象を気象といい、1年周期で毎年繰り返される大気の平均的な状態を気候という。その特性を構成する気温・降水量・風などを気候要素と呼び、その地域差は緯度・高度・海流などの気候 a によって決まる。地球表面が単位面積当たりで太陽エネルギーを受け取る量は、緯度によって差があるものの、気流と海流によって熱輸送が行われるため、緯度による気温差は、受け取る太陽エネルギー量の差に比すると小さくなる。

気候学者ケッペンは大学生活を過ごしたサンクトペテルブルクと、家族の住むクリム半島とを鉄道で往復した際、植生分布の変化を目のあたりにした。この経験から、彼は気候区分に関する論文を発表し、世界を5気候帯に分類するとともに、各気候帯をいくつかの気候区に区分した。

ケッペンの気候区分においては、まず、樹林気候である熱帯気候、^①温帯気候、亜寒帯気候と、無樹林気候である乾燥帯気候、寒帯気候とに分類される。樹林気候は、最暖月10度以上で、最寒月の平均気温が18度以上の熱帯気候と－3度未満の亜寒帯気候、－3度以上18度未満の^②温帯気候に分類される。このうち亜寒帯は、樹林が広がる気候のうち最も寒冷的な地域である。寒さに強い単一または少数の樹種からなる針葉樹林帯である b や、シラカバなどの落葉広葉樹林がみられ、^③ポドゾルといわれる^④土壌が広く分布している。

無樹林気候は、^⑤乾燥帯気候と寒帯気候とに分類される。寒帯には土壌が複数年にわたって連続して凍結した c がみられる。c は、亜寒帯にも分布し北半球における陸地の約20%に広がる。近年の地球温暖化や森林の破壊によって各地で c の融解が進み、温室効果ガスが大量に放出されている。農耕は不可能であるが、ツンドラ気候では、アザラシなどの狩猟を行う北アメリカの先住民民族 d や、トナカイの遊牧を行う北欧のサーミなどが生活している。

〔問い〕

(1) 文中の空欄 a～d にあてはまる用語をそれぞれ答えなさい。

(2) 文中の下線部①～⑤に関する、以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①に関連して、以下の問いに答えなさい。

1) 次の図1の A～D は、イルクーツク、サントペテルブルク、シンガポール、ロンドンのいずれかのハイサーグラフを表している。サントペテルブルクのハイサーグラフに該当するものを図1中の A～D から選び、この地点の気候を示すケッペンの気候区分記号を下の選択肢 ア～エの中から選びなさい。

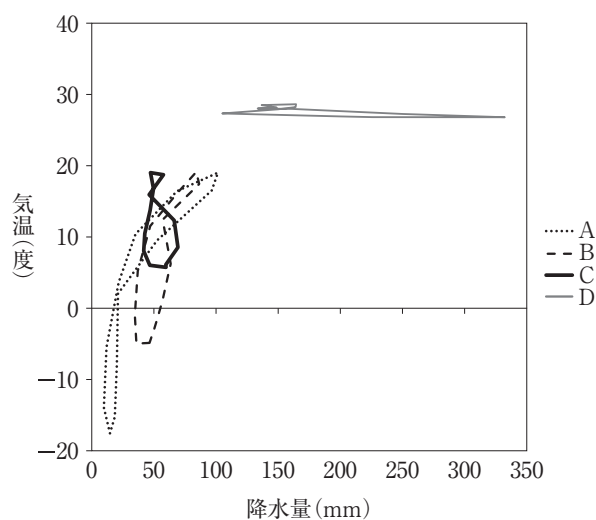


図1 ハイサーグラフ

『気象庁 世界の地点別平年値』より作成。

【選択肢】

ア Cf

イ Df

ウ Dw

エ Af

- 2) ハイサーグラフから読み取れることとして適切でないものを次の選択肢あ～えの中から一つ選びなさい。

【選択肢】

- あ グラフの形状が縦に長くなっている地点は、気温の年較差が大きい。
- い グラフの形状の横幅が広い地点は、降水量の年較差が大きい。
- う グラフの左上に集まっている地点は、冬に乾燥する。
- え 図1中のBとCの地点を比べると、夏季に比べて冬季の方が両地点間の気温差が大きい。

2. 下線部②について、熱帯気候には、最少雨月降水量が60mmを超えない気候として、はっきりした乾季があり年降水量が少ないサバナ気候と、弱い乾季があり年降水量が多い気候とがある。これについて以下の問いに答えなさい。

- 1) サバナ気候は熱帯雨林気候より高緯度に分布し、はっきりした雨季と乾季がある。この理由を、気圧帯に着目して、50字程度で説明しなさい。
- 2) 弱い乾季があるものの年降水量が多い熱帯気候地域に、雨季をもたらす季節風を何というか、カタカナで答えなさい。

3. 下線部③に関連して、次の図2はそれぞれ温帯に属する都市の雨温図であり、あ～え はクンミン(昆明)、シャンハイ(上海)、ピサ、ブエノスアイレスのいずれかである。上海に該当するものを図2中の あ～え の中から選びなさい。

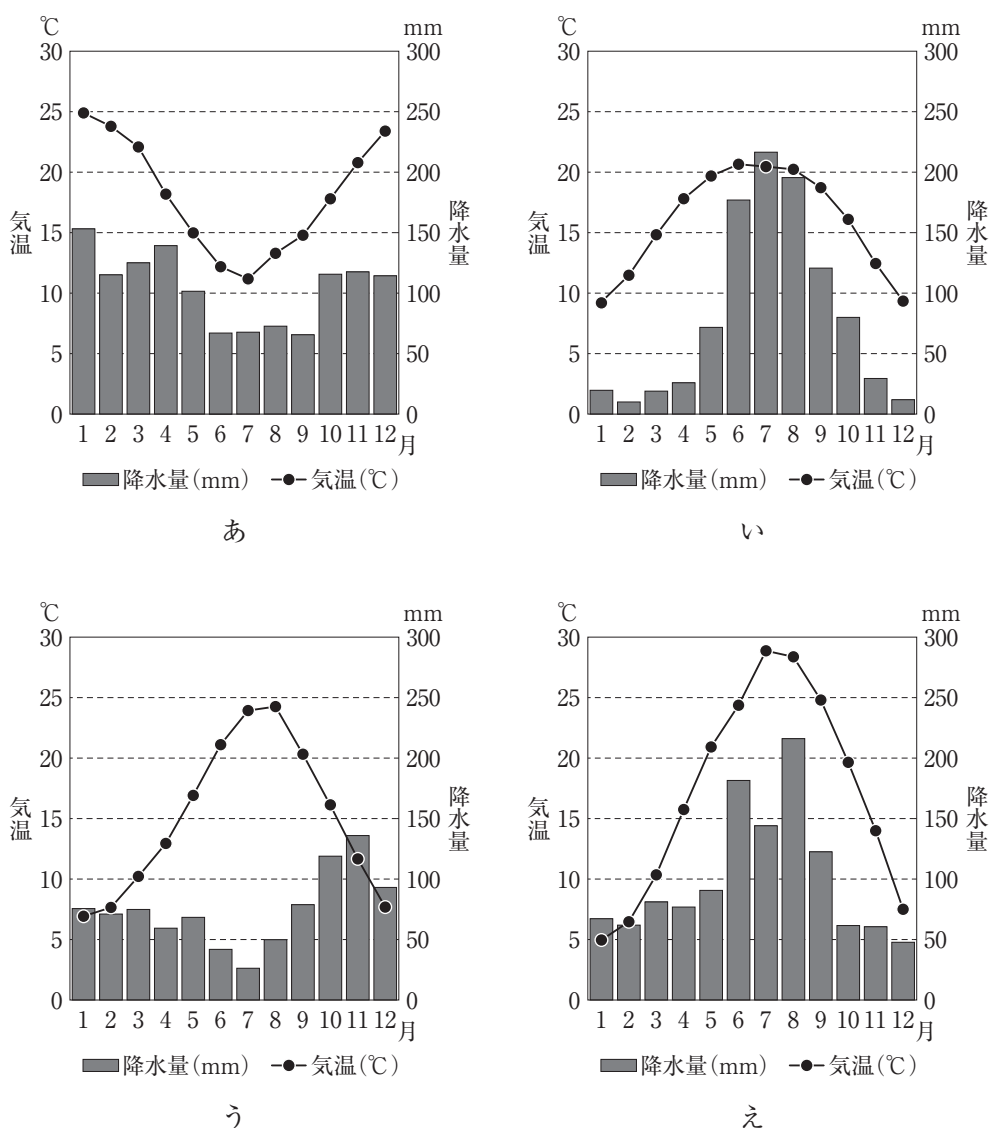


図2 雨温図
『気象庁 世界の地点別平年値』より作成。

4. 下線部④について、ポドゾルの説明として最も適切なものを次の選択肢 あ～えの中から一つ選びなさい。

【選択肢】

- あ 雨季に珪酸が流失し，乾季の水分蒸発に伴い，鉄分やアルミニウムが表面に集積して形成される。
- い 低温のために有機質の分解が進まず，水分のほとんどが上から下へ移動するため，土壌中の化学成分が溶脱されて灰白色を呈する。
- う 溶岩台地のつくる玄武岩の風化土壌で，肥沃で綿花の栽培に適している。
- え 表層部の腐食が集積した肥沃な土壌で，世界の小麦地域を支えている。

5. 下線部⑤について，以下の問いに答えなさい。

- 1) この気候帯の地域ではオアシスや外来河川および灌漑用地下水路を用いて灌漑農業が営まれている。イランで用いられている灌漑用地下水路の名称を答えなさい。
- 2) アフリカ大陸南西岸にあるナミブ砂漠の形成過程について，40字程度で説明しなさい。

Ⅱ アフリカについて述べた次の文と図1を読み、以下の問いに答えなさい。

① アフリカ大陸の北部には、大陸の約3分の1を占めるサハラ砂漠がある。この砂漠の南側にはサバナと呼ばれる熱帯草原が広がっている。大陸中央部には熱帯雨林が広がる a 盆地があり、その東側には紅海にむかって大地溝帯が南北にのびる。地中海にそそぐナイル川は世界最長の河川で、その流域では古くから交易を基盤とした文明や国家が栄えた。また、西アフリカではガーナ王国が栄え、古くから砂漠を越えてサハラ北部と交易を行ってきた。

15～16世紀以降、西アフリカでは b 貿易が拡大し、このため人口が著しく減少した。1960年に17の独立国が誕生し、「アフリカの年」と呼ばれるようになった。その後も独立は進んだが、人種差別、内戦の激化、独裁政権による暴政や食料危機など困難に直面してきた国々が多い。④ こうした困難を乗り越え、各国間の政治経済的な協力による地域としての団結・統合を果たすべく、1963年にアフリカ統一機構が発足し、2002年7月にはこれを後継した統一機構である c が成立した。

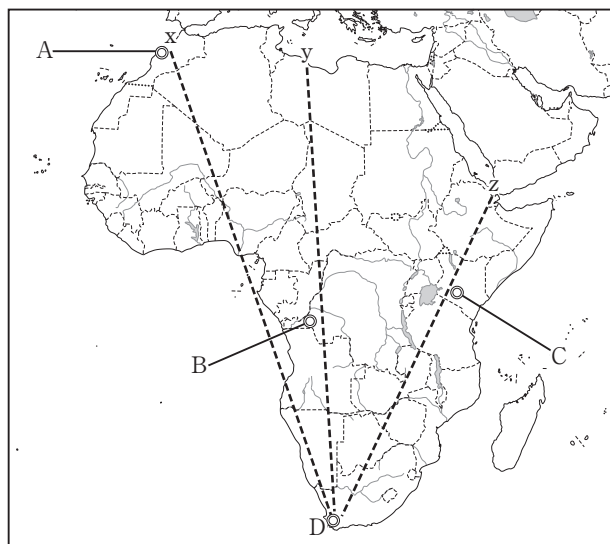


図1 アフリカの地図

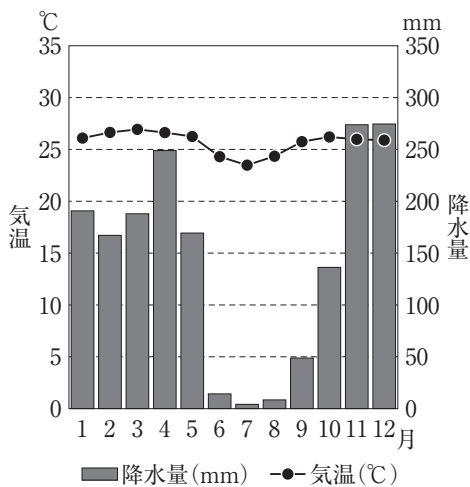
〔問い〕

(1) 文中の空欄 a～c にあてはまる用語を答えなさい。なお、c はアルファベット 2 文字の略称で答えなさい。

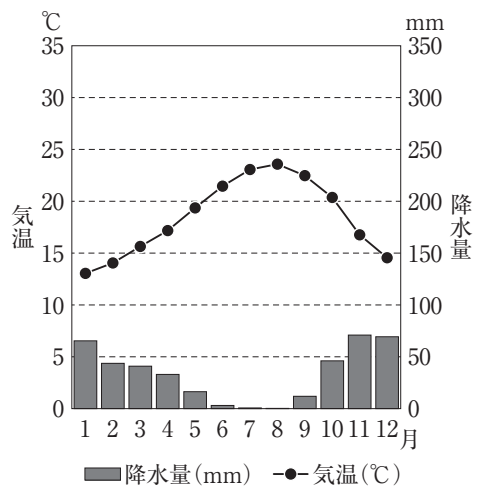
(2) 文中の下線部①～④について、次の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、次の問いに答えなさい。

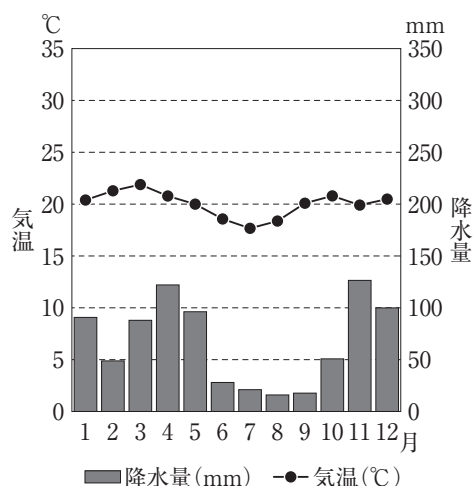
1) 次の図 2 中の ア～ウ は、図 1 中の地点 A～C のいずれかの雨温図である。また、説明文 a～c は、これらの地点が位置するいずれかの国の説明である。地点 A に該当する雨温図と説明文の組合せとして最も適切なものを下の選択肢 あ～けの中から一つ選び、記号で答えなさい。



ア



イ



ウ

図2 雨温図

『気象庁 世界の地点別平年値』より作成。

【説明文】

- a ベルギーの植民地支配を受け、1960年に独立を果たした。主な農産物はコーヒーとキャッサバで、銅、コバルト、ダイヤモンド、レアメタルなどの鉱産資源も豊かである。
- b イギリスの植民地支配下でプランテーションの開発が行われ、1963年に独立を果たした。南部には多くの野生動物が生息し、保護区や国立公園が多い。
- c フランスとスペインに国土を分割され植民地化されたが、1956年に独立した。一部で小麦や柑橘類の栽培が盛んに行われ、リン鉱石やコバルトなどの鉱産資源も豊富である。

【選択肢】

	あ	い	う	え	お	か	き	く	け
雨温図	ア	ア	ア	イ	イ	イ	ウ	ウ	ウ
説明文	a	b	c	a	b	c	a	b	c

2) 次の図3の断面図 ア～ウ は、図1中の地点Dと地点x, y, zを結ぶいずれかの断面図を示している。断面図の記号Qは図1中のx, y, zのいずれかを示す。y-Dに該当する断面図を図3の記号 ア～ウ の中から一つ選び、記号で答えなさい。また、地点Dに位置する都市名を答えなさい。なお、Dは立法府のある都市である。

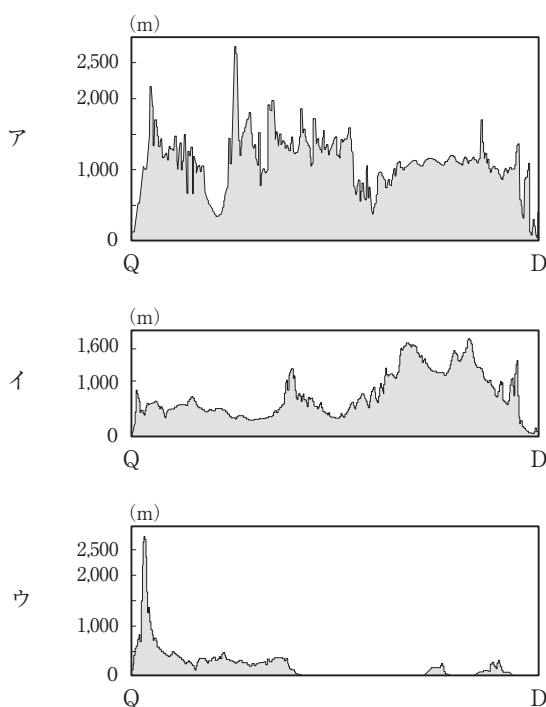


図3 断面図

『地理院地図』より作成。

2. 下線部②について、次の問いに答えなさい。

1) アフリカ大陸の東部を南北に走る大地溝帯の特徴について、タンガニーカ湖の成因にも言及しながら、次の語群の用語を全て用いて60字程度で説明しなさい。

【語群】

境界 断層 プレート

2) この大地溝帯が縦断するケニアやタンザニアで公用語や国語として用いられ、また特にアフリカ東岸で共通語・商用語となっている英語以外の言語の名称を答えなさい。

3. 文中の下線部③について、以下の問いに答えなさい。

1) ナイル川の河口部の三角州の地形に該当する形状(a 円弧状, b カスプ状, c 鳥趾^{ちょうし}状)と、その形状に影響を与える波や沿岸流に対する河川の堆積の相対的な強さ(大・中・小)の組合せとして正しいものを、次の選択肢ア～ケの中から一つ選び、記号で答えなさい。なお、形状 a～c は堆積の相対的な強さ(大・中・小)のいずれかに該当する。

【選択肢】

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
形状	a	a	a	b	b	b	c	c	c
相対的強さ	大	中	小	大	中	小	大	中	小

2) ナイル川について述べた説明文として適切ではないものを、次の選択肢あ～えの中から一つ選び、記号で答えなさい。

【選択肢】

- あ ヴィクトリア湖付近を水源とする白ナイル川は、流量の季節変化が青ナイル川よりも少ない。
- い エチオピア北部のタナ湖を水源とする青ナイル川は、流量の季節変化が少ない。
- う ナイル川河口では、アスワンハイダムにより土砂の供給が止まり、海岸侵食が発生した。
- え ナイル川流域では、アスワンハイダムにより灌漑農業地域が拡大した。

4. 文中の下線部④について、以下の問いに答えなさい。

1) 南アフリカで行われていた人種隔離政策について、その名称を答えなさい。

2) スーダンのダールフル地方で2003年に勃発した紛争について、どのような問題なのか、対立する勢力に言及しながら、次の語群の用語を全て用いて80字程度で説明しなさい。

【語群】

資源 難民・避難民

Ⅲ 大分県別府市付近の地図(別紙)と次ページの図1を参照し、高校生のアキさんとハルさんがこれらの地図を読み取って交わした次の会話を読み、以下の問いに答えなさい。

アキ：今の地図(別紙)と約百年前の図1を比較すると、別府は扇状地上に発展してきたことが読み取れるね。その扇状地上を複数の川が海に向かって流れているけど、河川のかたちが変わっているよ。^①

ハル：図1の土地利用を見ると、扇状地の南側の丘陵に接する堀田集落の北の方では最近なくなった地図記号が読み取れるね。それから、海岸線と並ぶように南北に通る街道沿いに集落が発達していたみたい。^②^③

アキ：別府の市街地は、街道の南から発展していったことが分かるね。当時の別府の発展には 交通の発達が関係していると聞いたことがあるけど、別府は関西からの観光客が多かったようだよ。

ハル：別府は日本有数の源泉数と湧出量を誇るそうだよ。

アキ：確かに。温泉がたくさんあるね。^④鉄輪(かんなわ)温泉の周辺には温泉が集中していて、噴気口もあるよ。

ハル：そうそう、白い湯煙があちこちから立ち上っている写真を見たことがあるよ。別府には鶴見嶽のような火山があるから、扇状地の にいくほど源泉の温度が高いつて何かの資料に書いてあった。

アキ：温度も場所によって違いがあるけど、泉質も多様なんだって。いろんな温泉の効能を試してみたいね。

〔問い〕

- (1) 文中の空欄 a～b に該当する最も適切な用語を答えなさい。なお、bには四方位を答えなさい。



図1 1903年の別府町周辺(原図縮尺1/50,000)
上段：別府の扇状地 下段：堀田周辺

(2) 文中の下線部①～④に関する以下の問いに答えなさい。

1. 下線部①について、アキさんとハルさんは境川沿いを歩いて河川の様子を観察したところ、次の写真1のような構造物が複数設置されていることに気が付いた。この構造物の名称を答えた上で、その設置理由を地形的特徴に注目して50字程度で説明しなさい。



写真1 河川の構造物

2. 下線部②について、ハルさんが図1から読み取った地図記号として最も適切なものを、次の選択肢 ア～エ の中から一つ選びなさい。

【選択肢】

ア 桑畑

イ 竹林

ウ 茶畑

エ 綿花畑

3. 下線部③について、このように集落が発達した理由に扇状地に由来する地形的特徴が挙げられる。その特徴を図1から読み取り、10字程度で答えなさい。

4. 下線部④に関連して、この周辺にある施設ではリハビリ等の目的で温泉資源が利用されることがある。そのような施設として適切なものを地図(別紙)中から読み取り、地図記号とその施設名を答えなさい。

(3) 次の図2は地図(別紙)で確認した境川の上流部分を示したものである。図2中のA-Bの断面図を描きなさい。なお、地図中の●はA地点から200mずつの間隔で、1 km離れたB地点までを示している。

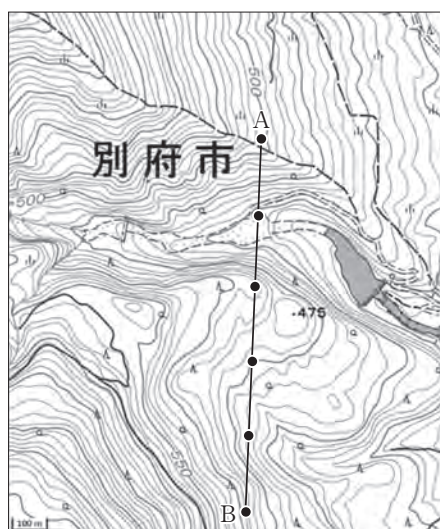


図2 地理院地図(電子国土WEB)より作成。

